

特定建築物工事完了届出書

(宛先) 京都府知事	平成 26年 12月 19日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府八幡市八幡五反田39-1	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 医療法人 社団 医聖会 理事長 真鍋 克次郎

工 事 の 種 別		<input type="checkbox"/> 新築 <input checked="" type="checkbox"/> 増築
工 事 完 了 年 月 日		平成 26 年 12 月 15 日
特 定 建 築 物 排 出 量 削 減 計 画 書 提 出 年 月 日		平成 25 年 12 月 20 日
特定建築物の概要	名 称	医療法人 社団 医聖会 学研都市病院 病棟増築
	所 在 地	京都府相楽郡精華町精華台7丁目4-1、4-8、4-9
府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 立方メートル ②第11条の2第1号イ該当木材等 立方メートル ③第11条の2第2号該当木材等 立方メートル ④第11条の2第3号該当木材等 立方メートル 府内産木材等の使用量の合計量 0 立方メートル (①+②+③+④)
	使用する用途	
	府内産木材等の使用基準量	0 立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量	0 立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積	0 平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	①太陽光	32.010 メガジュール
	②風力	メガジュール
	③水力	メガジュール
	④地熱	メガジュール
	⑤太陽熱	メガジュール
	⑥バイオマス	メガジュール
	⑦その他()	メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	32.010 メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置		概 要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	屋根：高密度ポリスチレンフォーム t=30 外壁：吹付ウレタンフォームA種1 t=25	
<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽	Low-Eガラス、ペアガラス	
<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明、Hf蛍光灯の採用	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用	リサイクル材料の使用	
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	節水型衛生器具の採用	
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用		
<input checked="" type="checkbox"/> 耐用年数が長い材料及び設備の利用	軽量間仕切りの使用により将来の間仕切り変更に対応 外装：陶磁器質タイル	
<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	ノーロックタイプのビニル床シートの採用 バルコニーや屋上に設備機械を設置	

<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	緑地面積を30%確保 既存植樹を敷地内に移植
<input checked="" type="checkbox"/> その他	空間にゆとりをもたせた計画とした

- 注 1 該当する口には、レ印を記入してください。
- 2 この届出書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。
- (1) 府内産木材等の使用量
 - (2) 使用した木材等が府内産木材等であること。
 - (3) 再生可能エネルギーを利用するために導入した設備の内容及びその設置場所
 - (4) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置の内容
- 3 「府内産木材等の使用基準量」には、第 22 条第 3 項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。